

「地域の水と共に生きる！」

- 地域で分かち合い、地域で守る水資源 -

『「Sharing Water(水の分かち合い)」 - 世界水フォーラムから』

今年3月にブラジルの首都ブラジリアにおいて、第8回世界水フォーラムが開催されました。世界水フォーラムは、世界中の水に関する関係者が一堂に集い、水に関わる様々な問題への対処について議論することを目的としています。3年に一回、世界水の日(3月22日)をはさむ期間に開催されてきました。様々な水問題に対する貢献、技術力や信頼性・存在感を国際社



会に示すことを目的に、日本も産官学の水に関する専門家を中心に第一回から参加しています。

2003年には、日本が主催国となり、18か国24,000人の参加者を日本に迎えました。また、第6回(フランス)・第7回(韓国)に続き、皇太子殿下が今回もご出席され、「繁栄・平和・幸福の為の水」と題された基調講演をなさいました。皇太子殿下は、水問題に高い関心を寄せられ長年にわたり研究を重ねておられます。イギリスのオックスフォード大学留学中には、水上交通としてのテムズ川をテーマに論文を書かれ、平成21年のベトナム訪問ではメコン川を視察されています。今回のフォーラム



のテーマは、「Sharing Water(水の分かち合い)」でした。いつもの暮らしや経済活動に使える水は、地球全体の1%未満しかありません。だからこそ、この貴重な水資源を守り、世界の繁栄・平和・幸福の為には水を分かちあうことが不可欠なのです。



『地域の水の分かち合い-「三分一湧水」の示すもの』



皇太子殿下は、基調講演において、山梨県の「三分一湧水」を題材に「Sharing Water(水の分かち合い)」の大切さを呼びかけられました。この三分一湧水は3つの村で営まれる農業の為に等しく水が流れるように造られており、武田信玄が築いたという伝説も残っています。今では日本名

水百選にも指定され、一日約 8,500トンもの豊かな湧水量を保っています。そして現在も地域に水の恵みをもたらし、八ヶ岳山麓の美味しいそばや瑞々しい野菜といった地域の名産品を育てています。一方、世界においては、今でも水の奪い合いは当たり前のように起こっています。競争相手や対抗者を意味する「Rival(ライバル)」という言葉は、実は「River(川)」を語源とする言葉なのです。世界的には、地域の水を巡る争いは過去から今に至る人類の歴史でもあるのです。皇太子殿下が世界に紹介された三分一湧水は地域のかげがえのない水資源を分かち合う人の知恵であり、地域の暮らしを支えてきたすばらしい日本の歴史といえます。そして現在、地域間の水争いなどなく、地域の水を重要な公共資源として暮らしや経済活動に活かしている国、それが日本なのです。

『地域で守る水の資源』

皇太子殿下による山梨県の三分一湧水のご紹介以外に、今回の世界水フォーラムでは、地域に根差した地域の水資源を保全する活動が紹介されました。その一つが関西の水がめである琵琶湖の保全に関する活動です。滋賀県が中心となり県民と一体となった「石けん運動」、「ヨシ帯の保全」、「外来魚駆除」や、国による「琵琶湖保全再生法成立」などが発表されました。琵琶湖の水質



■ びわ湖一斉清掃の様子



保全だけでなく、生態系保全も視野にいれ、自治体と地域住民の皆様が一体となった活動です。地域の暮らしを脈々と将来へ繋ぎたいという思いを胸に、地域一体となった水の保全活動を世界に発信されました。また、福岡県直方市からは、「川づくりは人づくり」をスローガンとする自治体・住民が一



体となった遠賀川の保全活動が発表されました。地域が一体となって地域の水資源を保全するだけでなく、世代を超えた活動やその活動を支える住民の意識づくりが発信されました。どちらの事例においても、自治体を中心に地域の様々な主体が一体となって、未来志向の水の保全を強く意識さ

れています。水資源は地域を支える大事な財産—この意識こそが地域の水資源を守る上で欠かせないものと感じます。

『地域で分け合い、地域で守る』

水は貴重な資源です。地球上で生活に使える水は、水の惑星といわれる地球においてもわずか0.3%でしかありません。貴重な水だからこそ、水をそして川や湖沼を守る意識を地域で共有することはとても大切なことだと思います。貴重な水資源を守るには、「使った水(汚水)」を「使える水(処理水)」に

変え、「雨水」を活かす下水道インフラの役割は極めて重要です。地域の水の保全には、地域の適切な水循環が不可欠だからです。健全な水循環を支えるインフラとして、下水道インフラの維持や保全も地域の重要な問題といえます。下水道インフラの保全や整備においても、地域が一体となった未来へ繋ぐ意識を共有することが重要だと思います。



